



高松市立桜町中学校

<http://www.edu-tens.net/tyuHP/sakuramatiHP>

勝負の神様は細部に宿る

校長 合田 伸太郎

標題の言葉は、サッカー元日本代表監督の岡田武史さんの勝負哲学のひとつです。岡田さんは、ある講演会で「試合の勝ち負けを分けるのは『まあ、これくらい』、『たった一回くらい』、『俺一人くらい』という小さなゆるみであることがほとんどです。」と話しています。私の日常を省みると、このような小さなゆるみがたくさんあり、いろいろと失敗の経験もしてきました。一方で、失敗から学ぶことも多く、心が弱い、自分に甘い、すぐサボりたいと思ってしまう自分を戒めてくれる「見張り番」を自分の中に持つこともできました。

続けて岡田さんは、「例えば、グラウンドを走る練習のとき、コーンの外側をきちんと走るか、内側を走るか……。まじめに外側を走る選手をこぼかにするようなチームは勝てない。外側を走っても、少し内側を走っても身に付く体力には差はないが、その努力ができるかどうかは大きいということです。」と言っています。

なるほど、勝負を分ける小さなゆるみを防ぐには、日々の小さな努力を続けるしかないのです。「コーンの外側をきちんと走る」というささやかな積み重ねで身に付けた基本は、何ものにも代え難いのです。

みなさんが、日々、自分に課している小さな努力とは何でしょう。みなさんが迷ったとき、とっさの判断に迫られたとき、自分を正しい方向に導いてくれるのは、そんなささやかな積み重ねで培った基本なのかもしれません。

「新しい生活様式」の中での学校生活

5月末からの分散登校を経て、全員そろっての登校となり約3週間がたちました。マスクの着用や手洗い、距離の確保など、感染防止の取組を継続しているところですが、体育や部活動などでは熱中症対策も重要な時期となっています。「新しい生活様式」を受け入れた生徒の生活の様子を紹介します。



マスクをしておの登校です。暑い日、マスクを外す際はしっかり距離をとります。



班活動では、マスクを付けて、小声で行うよう指導しています。(1年国語)



(1年体育ハンドボール投げ) (3年体育バレーボール) 体育は暑さの中、熱中症対策のためマスクは外して距離を確保しながら実施しています。活動後の手洗いが大切です。



理科の実験です。使用した器具を消毒することがポイントです。(3年理科)



音楽では、滝廉太郎「花」のリズム打ちに取り組んでいます。(3年音楽)



英語では、マスクを着用したまま、発音練習に取り組んでいます。(1年英語)



技術では、金槌を上手に使って、機械の構造模型をつくっています。(2年技術)



特別支援学級も、距離をとって授業を行っています。(10組英語)



給食は、個々で食べています。この日はナンとカレーでした。(2年生)



桜町中の昼休み。いつものように多くの生徒が運動場で元気いっぱい遊んでいます。



廊下の床の掃除は、スプリングモップと水切りを購入し、拭くようにしました。

高松地区総体の「代替の取組」に向けて

新型コロナウイルス感染防止のため、県総体に続いて、高松地区総体の中止も決まりました。そんな中、先日文書でお伝えしたとおり、高松地区総体の「代替の取組」を多くの競技で実施することとなり、3年生を中心に限られた時間や条件のもと、練習に励んでいます。また、吹奏楽部と合唱部も、各種コンクールは中止になりましたが、独自で演奏会を実施する予定で、部員たちは目標を持って練習に取り組んでいます。

代替の取組や演奏会当日も、会場の人数制限などでお子様の活躍する姿を見ることはかなわないかもしれませんが、引き続きご支援・ご協力をお願いいたします。



体育館(卓球部)



運動場(ハンドボール部)



桜道館(なぎなた部)



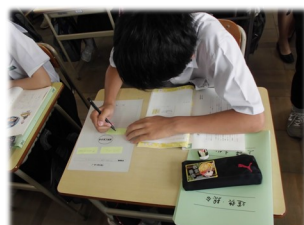
校舎内(吹奏楽部)

道徳の教科化、2年目を迎えて ～考え、議論する道徳を目指して～

昨年度から道徳が教科化され、評価の対象にもなりました。しかし、評価することが目的ではなく、そこで求められているのは、生徒一人一人が、「友情や信頼などの道徳的な価値の理解をもとに、自己を見つめ、物事を広い視野から考え、生き方について考えを深める」学習です。

6月29日(月)7時間目には、3年2組で公開授業を実施し、高松市教委から指導者を招いて授業参観及び授業討議を行い、討議では道徳の授業の在り方についての意見を交流しました。

本時の主題は「誠実」でした。教科書の教材を手がかりに、誠実に生きるとはどういうことなのかを考える内容でした。まず、個々に「誠実」とはどんな行動や生き方なのかを考え付箋紙に書きました。その後、班内で意見を交流して考えをまとめ、学級全体でウェビングマップをつくりつなげていきました。誠実とは、「周りに流されず自分の考えで行動すること」、「言動に責任を持つこと」、「善悪を判断し、人にも注意できること」、「損得に関係なく、公平に接すること」などが出されて、誠実に生きるの意味と難しさを共有していました。今後も、生徒たちが自己を見つめ、お互いに考え、議論し合える道徳をめざしていきます。



各自が付箋に記入



班で意見交流



「ウェビングマップ」で全体交流



授業後の討議(図書室)

熱中症リスクが高まる時期のマスク着用について

暑い時期のマスク着用について、以下のことを原則としています。

1. 校内は、原則マスク着用とします。体育の授業及び部活動は、教科担任や顧問の指導に従ってください。
2. 熱中症のリスクが高い時には、マスクを外してもかまいません。特に、暑さで息苦しさを感じた時はマスクを外しましょう。また、屋外で人との距離を十分に保つことができる場合もマスクを外してもかまいません。ただし、その場合は、飛沫感染予防のため、喋ったり会話をしたりすることは避けてください。

今後、暑さや湿気が増し、マスクを着けている人、着けていない人の両方が校内にいる状態になります。マスクを着けている人は、マスクを着けていない人に対する思いやりを持ち、マスクを着けていない人はマスクを着けている人に配慮することが大切です。みんなが快適かつ安全に学校生活を送ることができるよう、一人一人が心がけていきたいものです。

【7月の主な行事予定】

- 7月 2日(木) 期末テスト発表
- 9日(木) 1学期末テスト1日目
- 10日(金) 1学期末テスト2日目
- 31日(金) 1学期終業式

【8月の主な行事予定】

- 8月 3日(月)～19日(水) 夏季休業日
- 3日(月)～5日(水) 三者懇談会
- 13日(木)・14日(金) 学校閉庁日
- 20日(木) 2学期始業式

7月の【下校完了時刻】 18:30